



SFoods News

平成24年8月中間報告

平成24年3月1日～平成24年8月31日



企業集団の営業経緯および 成果についてのご報告

代表取締役社長
村上 真之助

当社の経営環境

当第2四半期連結累計期間における日本経済は、世界経済における景気の減速の広がり及び円相場の高止まりによる外需への影響、また国内では消費者物価の低下が続くなど先行きの懸念が強まりました。当食肉業界におきましても、昨年の中日本大震災及び食中毒事件の影響は薄れてはきたものの、穀物飼料価格の上昇による食肉原価の押し上げ、片や低迷する個人消費への供給適応という厳しい課題を抱えつつ推移しました。

このような経営環境の下、当社グループは、引き続き環境の変化に対応した営業体制と食肉の生産から小売・外食事業までの一貫経営を推進して、経営体質の強化と安定的な成長を目指しました。

営業の概況

食肉等の製造・卸売事業においては、牛・豚の生産事業の拡充を目指し積極的な事業開発を進めております。また、こてっちゃん発売30周年を記念して、期間限定で『こてっちゃんにんにく塩味』を発売いたしました。さらに、



こてっちゃん にんにく塩味
(キャベツと炒めた調理例)

生食用牛肉の加工・調理基準改訂に対応して、個食用のタタキを開発いたしました。これにより、外食店や小売店等の「お客様に安全な生食用牛肉を簡便に提供したい」とのニーズに対応できる体制が整いました。

また、食肉等の小売及び外食事業においては、小売部門では新規出店や既存店活性化、外食部門では昨年12月にグループ化したステーキレストランチェーン事業の確実な業務移管と競争力向上のための施策等を継続いたしました。



個食用タタキ (盛り付け例)

業績

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高721億2千万円（前年同四半期比8.2%増）、営業利益25億7千万円（前年同

四半期比48.6%増)、経常利益27億4千7百万円(前年同四半期比40.7%増)、四半期純利益12億8千4百万円(前年同四半期は、投資有価証券の評価損計上等により7億2千8百万円の四半期純損失)となりました。なお、前年同期との比較において、特殊な要因として前年第2四半期連結累計期間には東日本大震災及び食中毒事件の発生、また株式市況の変動による保有有価証券の評価損(25億1千万円)の発生がありました。続いて、セグメントごとの業績は次のとおりであります。なお、売上高は外部顧客への売上高を記載し、セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

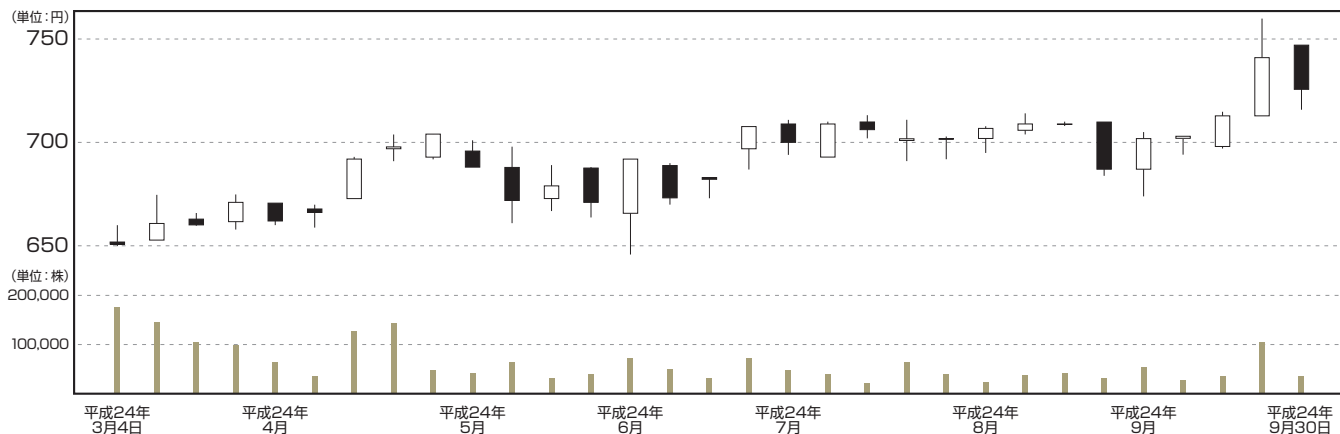
① 食肉等の製造・卸売事業 売上高は575億1千8百万円(前年同四半期比6.6%増)、セグメント利益は24億6千2百万円(前年同四半期比31.1%増)となりました。

② 食肉等の小売事業 売上高は101億4千2百万円(前年同四半期比4.0%増)、セグメント利益は4億6千万円(前年同四半期比5.7%減)となりました。セグメント利益の減少は、競合店出店の影響等によるものであります。

③ 食肉等の外食事業 売上高は35億8千9百万円(前年同四半期比58.2%増)、セグメント利益は1億4千4百万円(前年同四半期9千7百万円のセグメント損失)となりました。売上高及びセグメント利益の増加は、主に東日本エリアの既存店の業績回復並びに焼肉レストランの新店効果及び昨年12月にグループ化したステーキレストランチェーン事業の連結取込によるものであります。

④ その他 売上高は8億7千万円(前年同四半期比33.3%増)、セグメント利益は2千1百万円(前年同四半期比54.6%減)となりました。売上高の増加は、主に本年2月にグループ化した倉庫事業の連結取込によるもので、セグメント利益の減少は、主に東日本大震災直後にあった飲料水特需の消滅によるものであります。

●株価の推移と株式の売買高



営業成績と財産状況の推移

●連結

単位:百万円

期別 区分	平成23年8月 第2四半期	平成24年8月 第2四半期	平成24年 2月期	平成25年 2月期予想
売上高	66,647	72,120	134,236	140,000
営業利益	1,729	2,570	4,804	5,200
経常利益	1,953	2,747	5,174	5,500
当期純利益	△ 728	1,284	1,428	2,600
総資産	61,956	70,444	65,222	—
純資産	34,817	38,293	37,223	—

●配当の状況

単位:円

	平成22年2月期	平成23年2月期	平成24年2月期	平成25年2月期
一株当たり 年間配当金	22	24	24	24*
(中間配当金)	(11)	(12)	(12)	(12)
(期末配当金)	(11)	(12)	(12)	(12)*

*印は予定です

●株式の状況

発行する株式の総数 120,000,000株
発行済株式の総数 32,267,721株
株主数 5,042名

秋冬製品のご案内



こてっちゃん牛もつ鍋シリーズ

今年発売20周年を迎える「こてっちゃん牛もつ鍋」。スープの素材にこだわり、さらに美味しくリニューアルしました。

リニューアル



こてっちゃん牛もつ鍋
しょうゆ味



こてっちゃん牛もつ鍋
みそ味



こてっちゃん牛もつ鍋
辛みそ味

博多名物牛もつ鍋シリーズ

ボリュームと味にこだわった、ちょっと贅沢な牛もつ鍋です。専門店の味が、ご家庭でお楽しみいただけます。

NEW



博多名物
牛もつ鍋
しょうゆ味



博多名物
牛もつ鍋
みそ味

レトルトアルミ鍋シリーズ

簡便性が高い、アルミ鍋つきシリーズです。



こてっちゃん
牛もつ鍋
煮込みコクみそ味



牛タンシチュー



NEW

大塚名物
牛すじ煮込み



NEW

名古屋名物
どて煮

おうちバルシリーズ

スペイン・イタリア等では、食堂とバーが1つになった様な店をBAR(バル/パール)と呼びます。「おうちバル」シリーズでは、バルで親しまれている、ワインによく合うおつまみメニューをご提供いたします。

NEW



おうちバル
トリッパのトマト煮込み



おうちバル
国産牛すじの赤ワイン煮込み



おうちバル
牛タンの野菜ソース煮込み

会社概要

社名	エスフーズ株式会社 SFoods Inc.(コード番号2292東証・大証1部)
設立	昭和42年5月22日
代表者	代表取締役社長 村上真之助
資本金	42億9,835万円
事業内容 (グループ)	食肉等の製造・卸売事業、小売事業、外食事業

株式メモ

■事業年度	3月1日～翌年2月末日
■期末配当金受領株主確定日	2月末日
■中間配当金受領株主確定日	8月31日
■定時株主総会	毎年5月
■株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
■上場証券取引所	東京証券取引所・大阪証券取引所
■公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.sfoods.co.jp/investor/koukoku.html

(ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■単元株式数	500株
--------	------



エスフーズ株式会社 〒663-8142 兵庫県西宮市鳴尾浜1丁目22番13 TEL.0798-43-1065(代表)
<http://www.sfoods.co.jp/>